

2月18日(木)

平成28年度 金沢学院大学 入学試験問題
(一般入試Ⅱ期)

日本史

I 注意事項

解答用紙に日本史と記入・マークし解答してください。

問題は1ページから10ページまであります。

問題は持ち帰ってもよいですが、コピーして配布・使用するのには法律で禁じられています。

II 解答上の注意

解答は、解答用紙の解答欄にマークしてください。例えば、

10

と表示のある問いに対して④と解答する場合は、下記の(例)のように解答番号10の解答欄の④にマークしてください。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

問題は次のページからです。

問6 文中に記された「印綬」については、奴国王が光武帝から賜ったとする説が有力である。その歴史的な意味について適当な説明を、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 奴国王が光武帝の重臣となった。
- ② 光武帝が奴国王を周辺国の王として認めた。
- ③ 光武帝が奴国王に下賜した品物を保証するものであった。
- ④ 奴国王が光武帝に使者を派遣する際の通行許可証であった。

問7 文中の「桓霊」とは桓帝と霊帝、2人の皇帝を指す。この頃、倭国では大乱が起きて「歴年主なし」の状況だった。この大乱を鎮めた人物を、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 壺与
- ② 卑弥呼
- ③ 難升米
- ④ ワカタケル大王

問8 倭国の大乱を鎮めた人物が王に即位する経過について適当な説明を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 倭の諸国を武力で滅ぼした人物が王位についた。
- ② 霊帝が倭王を任命した。
- ③ 倭の諸国が共同して1人の人物を王にたてた。
- ④ 倭の諸国で最も財力を持った人物が王位についた。

第2問 次の文章を読み、下の問いに答えよ。

(A)元明天皇は、710(和銅3)年に藤原京から(ア)盆地北部の平城京へ遷都した。この時から、(イ)の長岡京・平安京に遷都するまでの期間を奈良時代と呼んでいる。藤原京から遷都された新しい都は、(ウ)の(B)長安をモデルとし、京内を東西・南北に走る道路で碁盤の目状に区画した(エ)制により整備されていた。京内の北部中央に宮城が置かれ、宮城から南にのびる朱雀大路が京内を左京と右京に分けていた。

都から地方にのびる官道が整備され、約16kmごとに(オ)が設けられた。地方の国府には政務・儀礼をおこなう国庁がおかれ、各郡に(カ)をおいて徴税などの実務をおこなった。

問1 文中の(ア)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は□9

- ① 近江 ② 京都 ③ 奈良 ④ 飛鳥

問2 文中の(イ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は□10

- ① 近江国 ② 山背国 ③ 丹波国 ④ 摂津国

問3 文中の(ウ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は□11

- ① 漢 ② 唐 ③ 蜀 ④ 宋

問4 文中の(エ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は□12

- ① 条里 ② 城郭 ③ 城内 ④ 条坊

問5 文中の(オ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は□13

- ① 関所 ② 宿場 ③ 本陣 ④ 駅家

問6 文中の(カ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は□14

- ① 駅家 ② 市司 ③ 郡家 ④ 荘官

問7 下線(A)に関する文章として適切なものを、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 錢貨の流通をめざして蓄銭叙位令を発した。
- ② 日本最初の戸籍である庚午年籍を作成させた。
- ③ 八色の姓を定めて、豪族たちを天皇を中心とした新しい身分秩序に編成した。
- ④ 国分寺建立の詔を出して、諸国に国分寺・国分尼寺をつくらせた。

問8 下線(B)があった地の現在の都市名として適切なものを、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 西安
- ② 北京
- ③ 上海
- ④ 南京

第3問 次の文章を読み、下の問いに答えよ。

1274(文永 11)年の文永の役に際して、執権(ア)を中心とする鎌倉幕府は、九州地方に所領をもつ御家人を動員して元側の軍勢を迎え撃った。その後、幕府は再度の襲来に備えて九州北部の要地を御家人に警備させる(イ)を強化した。弘安の役後も幕府は警戒態勢をゆるめず、九州地方の御家人を引き続き(イ)に動員した。また御家人以外に全国の荘園・公領の武士をも動員する権利を朝廷から獲得するとともに、蒙古襲来を機会に西国一帯に幕府勢力を強めていった。とくに九州の博多には北条氏一門を(ウ)として送り、九州地方の政務や裁判の判決、御家人の指揮に当たらせた。

幕府の支配権が全国的に強化されていく中で、北条氏の権力はさらに拡大し、なかでも家督をつぐ得宗の勢力が強大となった。それとともに得宗の家臣である御内人と本来の御家人との対立が激しくなり、1285(弘安 8)年の霜月騒動で、御内人の中心人物(内管領)の(エ)が有力御家人の(オ)を滅亡させると、執権(カ)はやがてその(エ)を滅ぼし、幕府の全権を握った。

問1 文中の(ア)に適切な人名を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は17

- ① 北条時政 ② 北条時房 ③ 北条時頼 ④ 北条時宗

問2 文中の(イ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は18

- ① 防人 ② 異国警固番役 ③ 健児の制 ④ 西面の武士

問3 文中の(ウ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は19

- ① 大宰権帥 ② 羽州探題 ③ 鎮西探題 ④ 六波羅探題

問4 文中の(エ)に適切な人名を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は20

- ① 梶原景時 ② 高師直 ③ 平頼綱 ④ 長崎高資

問5 文中の(オ)に適切な人名を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は21

- ① 安達泰盛 ② 比企能員 ③ 三浦義村 ④ 和田義盛

問6 文中の(カ)に適切な人名を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は22

- ① 北条貞時 ② 北条実時 ③ 北条高時 ④ 北条守時

問7 (カ)が1297(永仁5)年に出した永仁の徳政令の内容として**適当でないもの**を、
①～④の中から1つ選べ。解答番号は23

- ① 御家人の所領の質入れや売買を禁止した。
- ② 質入れ、売却した御家人領を無償で取り戻させた。
- ③ 分一銭を幕府に納入することを条件に、債権の保護または債務の破棄を認めた。
- ④ 御家人が関係する金銭の訴訟を受け付けないこととした。

問8 蒙古襲来について述べた説明文として**適当でないもの**を、①～④の中から1つ選べ。
解答番号は24

- ① 元軍は、「てつはう」と呼ばれる火薬を利用した武器を使用した。
- ② 『蒙古襲来絵巻』には、蒙古襲来の際に戦った肥後の御家人男衾三郎が描かれている。
- ③ 文永の役ののち、幕府は博多湾沿いに石造の防塁(石築地)を構築させた。
- ④ 蒙古襲来は御家人たちに多大な犠牲を払わせたが、幕府は十分な恩賞を与えることができず、御家人たちの信頼を失う結果となった。

第4問 次の文章を読み、下の問いに答えよ。

江戸幕府 10 代将軍徳川家治の時代になると、側用人から老中となった田沼意次は、幕府財政を再建するために、年貢増徴だけに頼らず民間の経済活動を活発にし、そこで得られた富の一部を財源に取り込もうとした。そのために都市や農村の商人・職人の同業組織を(ア)として広く公認し、運上や冥加など営業税の増収をめざした。また、(A)定量の計数銀貨を鑄造させ、金を中心とする貨幣制度への一本化を試みた。

田沼意次が退いた翌 1787(天明 7)年、老中に就任した松平定信は、幕府政治の改革に着手した。飢饉に備えて、各地に社倉・義倉をつくらせて米穀を蓄えさせる(イ)を行わせ、(ウ)により正業をもたないものに資金を与えて、農村に帰ることを奨励した。また、町々に町費節約を命じ、節約分の(エ)を積み立てさせる制度を設けた。このほか寛政異学の禁を発して、(オ)を正学とした。

問1 文中の(ア)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は25

- ① 土倉 ② 結 ③ 株仲間 ④ 連雀商人

問2 文中の(イ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は26

- ① 囲米 ② 上げ米 ③ 小物成 ④ 本途物成

問3 文中の(ウ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は27

- ① 相对済し令 ② 旧里帰農令 ③ 棄捐令 ④ 薪水給与令

問4 文中の(エ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は28

- ① 3割 ② 5割 ③ 7割 ④ 9割

問5 文中の(オ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は29

- ① 古義学 ② 朱子学 ③ 陽明学 ④ 国学

問6 下線(A)に当てはまるものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は30

- ① 寛永通宝 ② 丁銀 ③ 豆板銀 ④ 南鐮二朱銀

問7 田沼時代についての説明文として**適当でないもの**を、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は 3 1

- ① 漢訳洋書の輸入制限がゆるみ、青木昆陽・野呂元丈らがオランダ語を学んだ。
- ② 長崎貿易の政策が転換され、銅や俵物を輸出して貨幣鑄造のための金銀の輸入がはかられた。
- ③ 江戸や大坂の商人の力を借りて、印旛沼や手賀沼の大規模な干拓工事が始められた。
- ④ 最上徳内らが蝦夷地に派遣され、その開発やロシア人との交易の可能性が調査された。

問8 松平定信の著した随筆と自伝の組み合わせとして**適当なもの**を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は 3 2

- ① 『政談』・『宇下人言』
- ② 『読史余論』・『折たく柴の記』
- ③ 『花月草紙』・『宇下人言』
- ④ 『世事見聞録』・『折たく柴の記』

第5問 次の文章を読み、下の問いに答えよ。

1871(明治4)年、(ア)を大使とする使節団が、旧幕府時代に結ばれた不平等条約の改正に向けた予備交渉などのためアメリカ・ヨーロッパに派遣されたが、交渉は不調に終わった。その後、(イ)外務卿は、アメリカと交渉して関税自主権回復の交渉にほぼ成功したが、イギリス・ドイツなどの反対にあい無効となった。

後を受けた井上馨は、(ウ)を認める代わりに領事裁判権を原則として撤廃することを諸外国に認めさせた。しかし、領事裁判権の撤廃については、欧米同様の法典を編纂し、外国人を被告とする裁判の際には、半数以上に(A)外国人判事を採用するという条件が付いた。井上は条約改正交渉促進のために極端な欧化主義をとったが、これに反対する声が政府内外で強くなり、交渉を中止し外相を辞任した。

その後(エ)外相は、外国人判事の任用を大審院に限るという内容で、各国と個別に交渉をはじめたが、その内容が明らかになると政府内外に強い反対論がおこった。また、(エ)自身も玄洋社の青年の襲撃を受けて負傷し、交渉は中断した。

やがて、条約改正に最も反対していたイギリスが、東アジア進出を図るロシアを警戒して日本に好意的となり、改正に応じる姿勢を見せた。そこで、(オ)外相が、改正交渉を行った。しかし、(B)1891(明治24)年に、来日中のロシア皇太子を日本人巡査が負傷させるという事件が起こって辞任した。第2次伊藤内閣で外相となった陸奥宗光は、国内の改正反対の声を抑え、イギリスとの間に領事裁判権の撤廃と関税自主権の一部回復、さらには、相互対等の最恵国待遇を内容とする条約を締結し、その後各国とも、同様の条約を結んだ。その後、第2次桂内閣の(カ)外相は、残された関税自主権の回復を目指し、1911(明治44)年によりやく達成した。

問1 文中の(ア)に適切な人名を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は33

- ① 寺島宗則 ② 副島種臣 ③ 岩倉具視 ④ 沢宣嘉

問2 文中の(イ)に適切な人名を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は34

- ① 岩倉具視 ② 西園寺公望 ③ 伊藤博文 ④ 寺島宗則

問3 文中の(ウ)に適切な語句を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は35

- ① 内地雑居 ② 駐兵権 ③ 領土の割譲 ④ 外国人居留地の拡大

問4 文中の(エ)に適切な人名を、①～④の中から1つ選べ。解答番号は36

- ① 幣原喜重郎 ② 寺内正毅 ③ 後藤新平 ④ 大隈重信

